



社協だより

第3号

～ ふれあいネットワーク ～

社協（しゃきょう）は社会福祉協議会の略称です

ふれあいつどいの会

10月5日(日)八本松市民センター体育館で70歳以上の皆さんを対象とした「ふれあいつどいの会」を開催しました。各町内会から総勢170名が参加、会食をしながらアトラクションを楽しみました。

仙台南高校ダンス部による「ストリートダンス」、児童館の皆さんの「ラーメン体操」そして仙台出身のアスリート宮内慧さんによる歌唱、花柳流おどりサークル舞舞倶楽部のお子様たちの日本舞踊、最後に腹話術 飯倉 和子さんによる「特殊詐欺」について演出いただきました。

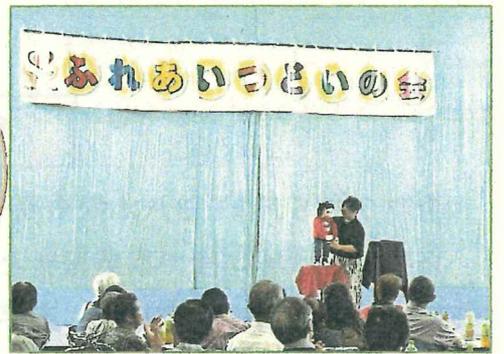
そのあと、空くじなしの抽選会を実施して楽しい一日を過ごしました。



仙台南高校ダンス部



おどりサークル舞舞倶楽部



腹話術「特殊詐欺」に気をつけよう



アーティスト宮内慧さんの歌唱



児童館「ラーメン体操」



抽選会の様子

あそぼうさい



9月27日(土)八本松市民センター体育館

八本松社協も参加し、地域の児童家族と一緒に「車いす」と「白杖体験」をしました。車いすの乗り方、操作のしかたや白杖で視覚障害者体験などみんなで真剣に取り組んでいました。

福祉委員・民生委員合同研修会

今年度2回目の研修会を11月7日(金)八本松市民センターで開催し34名が出席しました。

八本松地域におきましても少子高齢化のなかで老々介護の世帯が増えてきています。そういう背景を踏まえ今回は「高齢者の見守り」と題して、郡山地域包括支援センター生活支援コーディネーターの杉山 裕子氏に講話をいただきました。



また、グループワークでは「いつもと違う」と気付いた時の対応について6グループで情報交換をしました。

まとめ

日頃の見守りや声掛けにより、異変に気付いたら適切な支援につなげるため町内会や関係団体との相互連携・協力を進めていくことが再認識されました。



令和7年度定期総会開催

令和7年5月17日八本松市民センターで福祉四団体の総会が開催されました。当社協では昨年度の事業報告と決算報告、本年度の事業計画と予算案が審議されいずれも承認されました。本年度も地域住民の健康寿命の向上に趣をおき、見守り活動やサロン活動そして関係団体との連携を更に進め事業を展開して参ります。



防災訓練

10月18日(土)八本松地域合同防災訓練が行われましたが、今年度は地震発生後から八本松市民センター体育館(補助避難所)に入るまでの訓練でした。

(地区社協として参加)



第60回仙台市社会福祉大会で感謝状授与
仙台市社会福祉協議会より、地域福祉活動を積極的に推進し、住みよいまちづくりに貢献したとして感謝状をいただきました。

